

担い手のライフサイクルに応じた支援

タイトル 就農支援講座の開講

J A名 赤城たちばな（群馬県）

<p>1 動機 (経緯)</p>	<p>就農希望者や定年帰農者のバックアップや、農業経験者のスキルアップを後押しするため、農業指導センターと連携し就農支援講座を開催しています。 また、農業実習の一環としJA新採用職員も参加しています。</p>
<p>2 概要</p>	<p>講座では、土づくりや野菜の栽培管理、農薬の使用方法や農業経営などの研修会を開催しています。 また、当講座は農作業中の安全対策にも力を入れており、草刈り機や管理機の操作実習、保守点検など、圃場での研修会も実施しています。</p>
<p>3 成果 (効果)</p>	<p>平成26年度で8回目の開催となりましたが、各回10～15名の参加をいただいています。 この講座の修了者には、ネギやほうれん草栽培に取り組んでいる方もおり、定年退職者を中心とした担い手の確保にもつながっています。</p>
<p>4 今後の 予定 (課題)</p>	<p>受講者からは、「後継者として農業の基礎を学びたい」といった積極的な意見も聞かれており、今後も就農者の定着に向け継続的な支援を行っていきたいと考えています。</p>

【JA組合長による講義】



【受講者の様子】



【圃場での操作実習】



【草刈り機の保守点検】

